

学力を身に付け、学校の成績を大幅に向上させよう

—春休み、4月、ゴールデンウィーク中の学習の方法とは—

開倫塾

塾長 林 明夫

1. おはようございます。開倫塾塾長の林明夫です。今朝も「開倫塾の時間」をお聴きいただき、ありがとうございます。
2. 3月は小学校・中学校・高校では卒業式の時期だと思います。今日は3月23日ですので中学校や高校は終わったところもあると思います。今は、小学校の卒業式の時期かもしれませんね。小学校の卒業生の皆さんは6年間、本当によく勉強したと思います。また、中学生は3年間、高校生も3年間、短大生は2年間、大学生は4年間、専門学校生は3年間や5年間、本当によく勉強したと思います。ですので、卒業を迎えられた方々には、「卒業おめでとう」という言葉をぜひかけていただきたいと思います。卒業のあと、新しい学校に入ったり新しい学年で学んだりする方も多いと思います。この「開倫塾の時間」は、どのようにしたら学力を身に付け、成績を上げられるかということも話題の中心になっている番組ですので、今日は学校での学力を身に付け、成績を上げる方法を少しお話させてもらいます。
3. 学校の先生方が成績をつけるときに一番重視するのは、定期テストの結果です。1年の中で一番大事なものは、学力を身に付け、1学期の最初に行われる定期テストでよい点数を取ることだと思います。学力を身に付け4月から始まる1学期の最初のテストでよい点数を取れば、その学年は本当に素晴らしいスタートになります。今日の「開倫塾の時間」では、どのようにしたら学力を身に付け1学期の最初のテストでよい点数が取れるかというお話をさせてもらいます。
4. 1年を3つに分ける3学期制をとっている学校では、1学期は4月から始まって7月の夏休み前までですので、最初のテストは5月中旬から5月下旬に行われます。また、学校区によっては2学期制といって、1年を9月までと3月までの2つに分けるところもあります。その場合には、1学期の最初のテストは6月中旬ぐらいに行われるところが多いです。そして、1学期の2回目のテストは9月初旬から中旬ぐらいに行われることが多いです。このように2つに分かれますので、最初のテストといっても学校によっては5月の中旬、もしくは6月の中旬ということになります。
5. さきほど、学力を身に付け最初のテストでよい点数を取ると学校の成績がよくなると話しました。学校でよい成績を取る一番よい方法は、学力を身に付け100点を取ることです。学力を身に付け100点を取れば文句なしにより成績が取れます。授業態度が悪い・お休みが多い・作品を出さないなど

という場合には学力が身に付かず、なかなかよい成績は取れないかもしれませんが、学力を身に付け定期テストで100点を取って普段の態度がよければよい成績が取れます。

6. ではどうしたらよいかといいますと、私は学力を身に付けるための作戦・計画を立てたほうがよいと思います。そして、その学力を身に付けるための作戦・計画はいくつかに分けて立てるとよいと思います。
7. 例えば、今は3月の下旬ですが、まずは3月末までに学力を身に付けるために何をするか・春休み中はどうかを考えていただければと思います。これを学力を身に付けるための第1期とする。3月の最後の日までは今の学年の復習をするとよいと思います。春休みは1週間から10日ぐらいありますので、春休みの間は少しだけ予習をしたり少しだけ復習をしたりすることがよいと思います。自分の好きな科目だけでもよいですから、本屋さんに行って新しい学年の参考書などを買ってきて予習をする。また、今の学年の復習もするとよいと思います。復習と予習を半々くらいで勉強するとよいと思います。
8. 次は、学校で教科書が配られた日です。この日が勝負です。4月に入って各科目の教科書が配付されたら、自分の好きな科目だけでもよいですから一冊、最後のページまでどんどん読んでしまう。特に、国語の教科書や社会の教科書、理科の教科書は読めばわかる内容がたくさんありますので、ぜひ読んでいただきたいと思います。理科や数学などはノートを用意して、少しずつ問題を解いたり、大切なことを書いたりするとよいと思います。とにかく、4月中には1学期分ぐらい、特に、中間テスト・1学期の最初のテストで出題されると思われる範囲についてをどんどん予習として読んで、1回勉強をする。これが第2期目ですね。
9. 学力を身に付ける第3期目として御提案したいのは、ゴールデンウィーク中の過ごし方です。ゴールデンウィークは10日近くあり、学校もお休みのことが多い。時間も自由になることが多いです。ですから、1学期の最初のテストに出る範囲をもう1回勉強する。これが第3期目です。
10. 第4期目には、ゴールデンウィークが終わった後からテストの前の週までにもう1回勉強し、テスト前の最後の週はラストスパートをする。このような形で定期テストの勉強をすると、すべての科目とはいかないかもしれませんが、1科目か2科目は学力が身に付き必ず100点が取れます。
11. では、学力を身に付けるために何を学習したらよいか。学力を身に付けるために学習をする対象は、学校の教科書が一番よいですね。教科書をゆっくりゆっくり読んでください。もし、教科書を読んでいてわからないことばが出てきたら、辞書を引いてその内容をノートやカードにメモする。辞書だけでわからない場合は学年別の参考書や科目別の用語集を活用するとよいですね。学年別の参考書や科目別の用語集を買っていただいて、わからないところだけをゆっくりと読む。このようにすると非常に理解が進みます。そして、ある程度理解ができた科目については、2回・3回・4回・5回と繰り返し教科書を読むことも学力を身に付けるためには大事です。

12. また、学校で問題集が配られたら問題集も必ずノートにやってみる。ノートに問題文も写し、解答を解く、そのようにしていただくと学力が身に付きます。ただ、問題集は1回やっただけでは学力はあまり身につかない。よい点数も取れません。教科書や問題集の同じ問題を4回～5回ずつやると学力が身に付き、定期テストで必ずよい点数、つまり100点満点が取れます。学校の成績もグーンと上がります。せっかくですので、学力を身に付け、1学期の最初のテストでよい点数を取って、その学年のよいスタートを切っていただければと思います。まだ新しい学年になる前ですが、今から心がけておけば必ず学力は身につく、よい成果が出ます。自分の未来は自分で切り開く。学力を身に付けるのは自己責任。自助努力。あきらめたらおしまいです。頑張ってくださいと思います。

— 2013年9月5日加筆・訂正、林明夫 —